

講習の名称	【選択】 本当の図画工作の授業とは？－苦手をつくらない教育－
講習の概要	小学校図画工作科教育のあり方について実践的に講習します。特に図工・美術について苦手意識を抱いていたり授業について悩みのある先生方には是非とも参加していただきたいと考えます。単なる講義形式ではなく簡単な題材に取り組み、実際の図工の授業ビデオをも活用しながら授業場面を想定して題材の提案の仕方や児童への指導のあり方・評価など実践的な教員研修のための講習を目指します。対象は、小学校の学級担任です。
担当講師	降旗 孝（地域教育文化学部担当教授）
講習開設日	令和2年12月19日（土）
時間数	9:30～16:50（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	山形大学小白川キャンパス A11（地域教育文化学部1）3階 132 演習室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭
受講予定人数	20人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	<p>受講に先だって、児童の図画工作に関する実態についてこの機会に是非とも調べてみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図画工作への好き、嫌いの状況 ・図画工作に対する苦手意識の有無 など <p>この結果は、講習において扱います。（成績には全く関係ないので、正直に実態を調べていただければと思います。）</p> <p>【受講に際して、当日の持ち物】 簡単な実技活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみ ・のり ・ ホッチキス ・クレヨン又はカラーサインペン ・色鉛筆 ・鉛筆（HB）
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・図画工作の教育をより良くするために何が重要で何を大切すべきなのか考察し理解できること。 ・自分自身の教育実践をより良くするための具体的な方策を考察できること。
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> ・関心、意欲、態度の観点 ・自分自身の教育を改善する具体的な方策の観点
その他特記事項	<p>事前アンケートには、是非とも記入した上で受講していただければと思います。</p> <p>講義だけでなく簡単な表現活動も行いますので左記の持ち物を忘れないようお願いいたします。</p>